

来る
入場料（当日のみ）
1000円。8日は満
たが、他は席に余裕
ある。高松市会場は
午後7時半開演で入場
料800円。

のスーパー大手「オーバーウェイティアフ

ード・グループ」から
委託を受けた商社「M

魅力

ール。すさみ町の方々で窓越しに見える
などを撮った平阪さんは「かっこいいおし
れな雰囲気が出せ。みんなで頑張って
作った写真がパンフレットになつてうれし」と喜んだ。
パンフは田辺市と上
畠、白浜、すさみの
町の観光窓口や道の駅などで無料配布す
る。問い合わせは、実業
委事務局の県西牟婁郡
振興局企画産業課（0
139・26・791
）。



薬物あかん

中学生ら70人が訴え

和歌山 24日、「薬物乱用防止キャンペーン」があった。和歌山市立日進、明和、河北の3中学の生徒ら約70人が、覚醒剤や大麻、危険ドラッグなど禁止薬物の撲滅や乱用防止を訴えた。

県警によると、昨年、県内では薬物犯罪で165人が検挙され、そのうち覚醒剤が135人と約8割を占めた。キャンペーンは全国で毎年6月に実施される啓発活

動の一環で、14回目。県内では中学生の社会活動を兼ねて生徒も参加している。

生徒らは「薬物乱用は『ダメ。ゼッタ
イ!』」などのメッセージが書かれたポ
ケットティッシュ1000個を通行人に配布
した。参加した明和中3年の山本直樹さん(14)は「薬物は人格を変えてしまうと
習った。怖さをしっかり伝えていきたい」と話していた。

【木原真希】

言する。2年以内に具
体的な開発に取り組む
ことが条件。バイヤー
の派遣費用は無料。
事業への応募は6月
16日まで。県は同8日
に田辺市の県立情報交
流センター・ピッギング・ユ
ー、同9日に和歌山市
の県自治会館で説明会
を開く。問い合わせは
県企業振興課（073
・441・2842）
へ。【稻生陽】

和歌山

自然観察教室
参加者を募集

言する。2年以内に具
体的な開発に取り組む
ことが条件。バイヤー
の派遣費用は無料。
事業への応募は6月
16日まで。県は同8日
に田辺市の県立情報交
流センター・ピッギング・ユ
ー、同9日に和歌山市
の県自治会館で説明会
を開く。問い合わせは
県企業振興課（073
・441・2842）
へ。【稻生陽】

和歌山

自然観察教室
参加者を募集

県は高級百貨店「三
越伊勢丹」（東京）と
協力し、県内に伝わる
漆器などの伝統工芸品
や特產品を生かした商
品の共同企画・開発に
乗り出す。参加する事
業者を募っており、富
裕層向け商品を扱う一
下、付加価値の高い約

10種類の開発を目指
す。新商品は、東京都
心の同社基幹店舗で年
度内に特別展示イベン
トを開いてPRする予
定だ。同社は2015年か
ら「this is japan」
としており、ブランド
力を背景に各地の伝

統文化や技術の掘り起
こしに取り組んでい
る。昨年度には京都の
伝統工芸職人らと協力
し、京友禅の染色技術
を利用した牛革バッグ
などの新商品も発表し
ている。

県内では、開発から
展示まで一貫して百貨
店の協力を得る取り組
みは初めて。今回は応
募事業者を審査で選
ぶ。同社のバイヤーが
百貨店の視点でアイデ
アや商品企画などを助
け、自然の仕組み

田辺 来月11日・天神崎
田辺市・天神崎 嶺の海辺でさまざまな生き物に
を学ぶ「天神崎自然観察教室」（天神崎の自然を大切にする会
主催）が6月11日に開かれる。対象は小学生以上の定員100人で、同会は参加者を募集している。参加

田辺 来月11日・天神崎
田辺市・天神崎 嶺の海辺でさまざまな生き物に

を学ぶ「天神崎自然観察教室」（天神崎の自然を大切にする会
主催）が6月11日に開かれる。対象は小

学生以上の定員100人で、同会は参加者を募集している。参加

田辺 来月11日・天神崎
田辺市・天神崎 嶺の海辺でさまざまな生き物に

を学ぶ「天神崎自然観察教室」（天神崎の自然を大切にする会
主催）が6月11日に開かれる。対象は小